

エネルギー・環境イノベーション戦略策定ワーキンググループ運営規則(案)

平成27年12月XX日

エネルギー・環境イノベーション戦略策定ワーキンググループ

(ワーキンググループの運営)

第1条 エネルギー・環境イノベーション戦略策定ワーキンググループ(以下「WG」という。)の議事の手続、その他WGの運営に関しては、この運営規則の規定するところによる。

(座長)

第2条 WGには座長を置く。

2 座長は、WGの事務を掌理する。

3 座長がWGに出席できない場合は、あらかじめ座長が指名する構成員が、その職務を代理する。

(構成員の欠席)

第3条 WGに属する構成員がWGを欠席する場合は、代理人をWGに出席させることはできない。また、他の構成員に議決権の行使を委任することはできない。

2 WGを欠席する構成員は、座長を通じて、当該WGに付議される事項につき、書面により意見を提出することができる。

(議事)

第4条 WGは、構成員の過半数が出席しなければ、議決することができない。

2 WGの議事は、構成員で会議に出席した者の半数以上で決し、可否同数の場合は座長の決するところによる。

3 WGは、関係機関に対して必要な協力を求め、調査・検討等に参加させることができる。

4 WGは、必要があると認めるときは、参考人を招いて意見を聴くことができる。

(調査・検討事項)

第5条 WGは、エネルギー・環境分野の革新的技術の開発に向け集中すべき有望分野を特定し、研究開発を強化していくための「エネルギー・環境イノベーション戦略」の策定に関する事項及びそれに附帯する事項に関し調査・検討を行う。

2 WGが、前項の調査・検討事項の議決内容について他の戦略協議会・WG等と共有し、意見を求めることを必要と認めた場合、WGの座長は他の戦略協議会・WG等の座長に議決する内容について連絡する。

(公開)

第6条 WGの会議は原則として公開する。ただし、座長が会議を公開しないことが適当であるとしたときは、この限りではない。

2 前項ただし書きの規定によりWGの会議を公開しないこととした場合は、その理由を公表するものとする。

(議事内容の公表)

第7条 座長は、WGにおける議事内容を、議事録の公表その他の適当な方法により公表する。ただし、座長が議事内容を公表しないことが適当であるとしたときは、WGの決定を経てその全部又は一部を非公表とすることができる。

(雑則)

第8条 この規則に定めるもののほか、WGに関し必要な事項は、座長が定める。

(了)